

- 酪農家における労働負担軽減に資する省力化機械装置の導入と一体的な施設の整備を支援。
- 乳用後継牛育成の負担軽減のため、育成牛の受入体制の強化を図る取組等を支援。

省力化機械装置導入と一体的な施設整備

施設の補改修・増築等



・既存の施設では省力化機械装置の性能が十分に発揮されない

(例)

- ・通路が狭すぎてロボットの搾乳区域手前が渋滞。
- ・牛舎の強度不足でレール式の大形・高効率の機械を導入できない。



【搾乳ロボット】



【ミルクングパーラー】



【搾乳ユニット搬送レール】



【ほ乳ロボット】※レール式のもの



【自動給餌機】

その他

育成体制の強化

後継牛の育成体制を強化するため、

- 1 牛舎等の補改修
搾乳牛舎から育成牛舎への変更に伴う内装の補改修等
- 2 省力化機器の導入
自動給餌機、ほ乳ロボット等の省力化機器の導入
- 3 放牧場・運動場の整備
電牧作、牧草種子などの資材導入



拡張・
機器整備

育成牛の
受入頭数を拡大

集合搾乳施設の設定

(施設と一体整備の必要のない餌寄せロボット、発情発見装置、分娩監視装置等は対象外)